

平成23年10月13日

各 位

会社名 モーニングスター株式会社  
(コード番号 4765)  
(上場取引所 大阪証券取引所 JASDAQ)  
代表者 代表取締役 COO 朝倉 智也  
開示責任者 取締役 CFO 小川 和久

## 新興国専門投資情報サイト『エマージングマーケットアイ』の提供開始について

### ～ 日本初となる 新興国の投資情報に特化したニューメディア ～

総合金融情報を提供するモーニングスター株式会社(本社:東京都港区、代表:朝倉智也、以下「モーニングスター」)は、本日より新興国の経済・投資をテーマに独自の視点で情報を発信する日本初のメディア「エマージングマーケットアイ・EMeye(Emerging Market Eye=略称イーエムアイ)」(<http://www.emeye.jp/>)の提供を開始いたします。

昨今の世界経済は米国経済の失速懸念、欧州の信用不安等により、今後の見通しに対する不透明感が依然強く、投資環境は決して良好とは言えません。一方、新興国は今や世界経済の成長エンジンへと変貌し、その成長率は先進国を上回りまさに主役となりつつあります。こうした状況の中で新興国投資へのニーズは高まっており、特に 2008 年のリーマンショック以降一貫して、公募投資信託への資金流入額は、先進国への投資額を上回っています(モーニングスター調べ:投資信託資金流出入額調査より)。しかし、個人投資家へ提供される情報は、投資信託を設定、販売する金融機関からの限られた情報だけで、個人投資家の新興国投資をサポートする情報環境(ウェブサイト、ツール)は未整備のままです。

そこで、このたびモーニングスターでは、新興国の情報提供範囲を世界全体に拡大、特に注目度の高い 29 カ国については、より詳細な経済、金融商品の関連情報を発信する日本初のメディア「EMeye」(<http://www.emeye.jp/>)を立ち上げました。詳細は以下の通りです。

#### ■対象国(29 カ国)

- ・中国、香港、台湾
- ・東アジア＝韓国、インドネシア、タイ、ベトナム、ラオス、カンボジア、マレーシア、シンガポール、フィリピン
- ・西アジア＝インド、パキスタン、バングラデシュ、スリランカ
- ・中東・アフリカ＝イスラエル、エジプト、UAE、サウジアラビア、南アフリカ
- ・南米＝ブラジル、アルゼンチン、チリ、コロンビア、ペルー、メキシコ
- ・東欧＝ロシア、トルコ

■ 内容

- 各国最新ニュース(解説、今後の見通しなど)
- 各国経済情報(政策金利、消費者物価、鉱工業生産、国内総生産など)
- 関連する商品(その国に関連する主な投信、ETF、ADR(米国預託証券))
- フォトギャラリー

■ サンプル画面



モーニングスターでは今後も投資家の的確な資産形成に貢献すべく、豊富で偏りない投資情報の提供に努めていきます。

なお、当サービスの開始は本日決定いたしました。当社業績への影響は未定であります。

以上

\*\*\*【本件に関するお問い合わせ】\*\*\*

モーニングスター株式会社: <http://www.morningstar.co.jp/> ウェブ編集室

電話: 03-6229-0810 FAX: 03-3589-7963 メールアドレス: mstar@morningstar.co.jp